



済美

学校の教育目標

地域に学び、個性豊かにたくましく、
自ら学び行動する子供を育てる

メディアの影響力と付き合い方

情報教育担当 坪野 裕貴

先日黒部市で「NHK のど自慢」が開催され、私事ですが、予選会を進み当日の生放送に出演させていただきました。一生で一回あるかないかの大変貴重な体験をしました。わずか45分間の生放送に出演するだけで、周りからの反響はとてすごいものでした。「放送見ました!」「歌が上手だった!」「とても素敵でした!」とたくさん声をかけていただきました。

応募した際には、「テレビ出演なんてできるわけないだろうな」と思っていました。予選を観に行った方々をご存じだと思いますが、書類選考を経て予選は200組もの人々が参加し、そこから20組に絞られます。「やっぱり厳しいだろう」と一緒に参加した妻とも話していました。合格の可能性は10パーセントと本当に低い確率でしたが、見事20組に残ることができました。

ここから得た教訓としては、どんなに高い目標、達成が難しい目標でも「挑戦しないと何も始まらない」ということです。子供たちにもいろいろなことに挑戦する気持ちを大切にしてほしいです。観ていただいた方々、本当にありがとうございました!

少し本題と話が逸れてしまいましたが、この反響をインターネットにまで広げてみると、あの数分の、しかも素人が出演したことにもインターネット上に書き込みをする人がいます。その中には私を含め、出演した方々に対して賞賛の声だけでなく、よくない言葉を発信している人がいるのも事実です。その書き込みを見たとき、今回のタイトルにも載せましたが、メディアの影響力はすごいものだと感じました。SNS やニュースで芸能人が「ネットの書き込みで誹謗中傷を受けた」という記事を何度も見たことがありますが、実際に顔も分からない、出会ったこともない人から心ない言葉を書かれると、やはり悲しい気持ちになりました。

今の時代は、小学生もしくはもっと小さいころからインターネットに関わり、実際にタブレットやスマートフォンを持っている子供が当たり前です。見る側ではなく情報を発信する側になっている子供もいます。中には、「こんな子供が載せたことなんて誰も見てないだろう」と思って、発信したことが顔も知らない誰かを傷つけるかもしれません。

だからと言って、「SNS やインターネットには全く関わらずに生きていく」ということは不可能です。関わって生きていくしかないのであれば、やはり「付き合い方」を考える必要があります。聞いたことがあるかもしれませんが、インターネットを利用するときには、必ず相手がいることを忘れてはいけません。何かインターネットに発信する際には、顔も名前も分からないその相手を思いやり、どのような言葉・情報を発信していくかいったん考えてください。

メディア・インターネットとうまく付き合い、豊かな生活を送っていきましょう。

10月・11月の行事から

●クラブ活動<10月11日(金)~11月15日(金)>

今年度のクラブ活動が先月11日(金)から今月15日(金)まで5回の活動を行いました。今年度のクラブは7つあり、4~6年生が準備や片付けをし、楽しく活動していました。異学年の子供たちが協力して活動することで、協調性やリーダーシップ、チームワークの向上につながりました。



<ボード&カードゲームクラブ>

<バドミントンクラブ>

<調理クラブ>



<アート・お花クラブ>

<球技クラブ>

<卓球クラブ>

●PTA 資源回収<10月26日(土)>

各家庭から出していただいた新聞、雑誌、段ボール、アルミ缶を地区役員の皆さんに集めていただき、吉田科学館駐車場にて分別回収しました。保護者の皆さんの協力のおかげで、無事に作業を行うことができました。子供たちもたくさんお手伝いに来てくれました。

収益金は PTA 特別会計に汲み入れられ、児童の様々な活動の補助金として活用させていただきます。ありがとうございました。



●5年生サケの受精卵の説明<11月5日(火)>

5年生がサケの受精卵についての説明を聞きに、黒部川内水面漁業協同組合に行きました。サケの雌から採卵し、人工授精をするところを見せていただきました。

今年もサケの漁獲量が少ないために必要数の受精卵が確保できず、12月に発眼卵をいただくことになりました。稚魚になるまで5年生が世話をし観察します。3月に全校児童で、近辺の川に稚魚の放流をする予定です。



●4年生みそ作り体験<11月5日(火)>

4年生が公民館でみそ作り体験を行いました。みそは、村椿で生産された大豆や米、そして、黒部の名水で作りました。体験の前に、今の5年生が昨年作ったみそを使ったみそ汁と五平餅をいただきました。格別においしかったようです。大豆と麴と塩と水を混ぜ、丁寧に手でこねました。そして、ボール大にしたみそを樽に投げつけるように樽に入れて、空気を抜きました。みんなで作ったみそは、約半年の熟成後を楽しみにしながら、各家庭に持ち帰りました。教えてくださった地域の皆様、お世話してくださった公民館の皆様、ありがとうございました。



●地場産学校給食<11月19日(火)>

毎月19日の「食育の日」に合わせ、19日は黒部市の「第4回地場産学校給食の日」でした。本校では、市議会議員の木島さん、丸いも生産に関わっておられる農協職員の岩田さん、子供たちに米作りの指導をしてくださっている能澤さんの3名が来校されました。

ランチルームでの会食では、特別栽培米の「富富富」、名水ポーク、丸いもや各種野菜等、地場産食材がふんだんに使われたメニューをいただきました。給食委員会の発表やゲストの方へのインタビューもあり、いつも以上に楽しい時間となりました。



<12月の行事予定>

- 2日(月) 交通安全の日、学校集金日
玉椿集会・授賞集会
※防パト隊(出島・六天・飯沢)
- 4日(水) 人権週間(～10日)、登校班チェック
- 5日(木) 個別懇談会(出島・飛驒・飯沢) 全校3限まで、下校13:00
PTA全体委員会⑦
- 6日(金) 個別懇談会(六天・荒俣・大開・吉田) 全校3限まで、下校13:00
※防パト隊(吉田・大開・荒俣・飛驒)
- 9日(月) 人権集会
- 11日(水) 年末の交通安全運動街頭指導(～18日)
6年がん予防教育出前授業
- 13日(金) 3～6年学校保健委員会
※防パト隊(吉田・大開・荒俣・飛驒)
- 16日(月) 交通安全の日
※防パト隊(出島・六天・飯沢)
- 18日(水) 全校5限まで、下校14:40
- 19日(木) 5・6年ふるさとキャリア教育出前授業
全校5限まで、下校14:40
- 20日(金) 地区児童会 全校5限まで、下校14:40
- 23日(月) 給食最終日 全校5限まで、下校14:40
- 24日(火) 2学期終業式 下校11:30、玉椿新聞発刊
にこにこの日
- 25日(水) 冬季休業(～1/7)

<1～3月の主な行事予定>

- 1月 8日(水) 3学期始業式、校内書初め大会、給食開始 下校13:55
9日(木) 校内書初め展(～10日)
20日(月) 教員研修会のため全校3限まで、集団下校13:00
24日(金) スキー学習会(5、6年) 下校16:10頃
28日(水) 清明中学校入学説明会(6年) 14:10～15:10 清明中にて
- 2月 5日(水) 学習参観、学級懇談会、下校14:25
26日(水) 6年生を送る会、学校運営協議会
- 3月 18日(火) 卒業証書授与式、下校11:40
24日(月) 修了式、下校1～4年11:05、5年11:45

※ 予定は変更する場合があります。